



趣味

美味しいものと日本酒が好きです。 縁があり、定期的に東北へ赴きま す。

映画やコンシューマーゲーム、 アニメ、パズル、天体観測、 サックス... 等

愛用しているカメラは SONY の『ZV - E10』です。

石原 奈津子

大学卒業後、印刷会社に就職。

DTP オペレーター~店舗責任者 として約2年間従事。

フットワークが軽いので、飲みやイベントの誘いがあれば飛んでいきます。

資格

IT パスポート(2018) 個人情報保護士(2018) CG クリエイター検定(2021)







強化したいツール

基本操作勉強済











コンポジター カラリスト オンラインエディター





The World Is Ours For The Taking



制作意図



こだわった点

難しかった点









Lie?Really?



制作意図

コンポジットは万能ではありませんが、やっぱり魔法みたいだなと 思ってしまいます。リアルなルックを目指し季節を操りたいと想い作った作品です。

(元素材 → 色被り調整 → スクリーン重ね)



こだわった点

秋と冬、見比べると秋のほうがカラフルで冬は モノトーンが強い印象ですが、草木は色を残し たままです。その色を殺さないようにスクリーン 等レイヤーを重ね自然感を大切にしました。

難しかった点

雪や霧の表現がかなり難しかったです。 3Dトラッキングで霧の流れを調整したり パーティクルのモーションブラー数値を調 整し、作り物感が出ないようにしました。 遠近感も気にしながら作れました。





The brilliance of the universe



制作意図

SF映画に触発されて作った作品です。実際に見たことがないものを作る難しさがありつつ、そういったものを作れる楽しさを感じられました。



こだわった点

それぞれの素材のライティングがバラバラなので素材のカラーコレクションをしました。 色々な SF 映画を見ていると大体地球の周りは ぼんやりと光っているので、光の表現をプラス しました。

難しかった点

こだわりでも少し触れましたが光の表現が一番難しかったです。 太陽や月、星など日常的に目にする眩しいものが多い宇宙なのでキラキラさを出したいと思いレンズフレア等で工去をしました





Fireflower

Houdini で花火を作りました。 華やかさを出したかったので連続して弾けるよう、消えていくときも ラインが少しの間残るように作成しました。 Nuke でコンポジットする際、水面に反射して映ることを考え少し滲 むようなイメージでぼかしを加えました。







Fireflower

Nuke でばれ消し等をする際 RotoPaint に慣れようと思い 人のしわを消してなじませることで練習をしました。 シミなども消すことはできましたが、肌のなじませ方は かなり難しかったです。 個人的に目の下はかなりうまく出来たと思います。



